



社会福祉協議会

尾崎支部だより

No.48
平成23年7月1日発行
各務原市社会福祉協議会
尾崎支部広報委員会

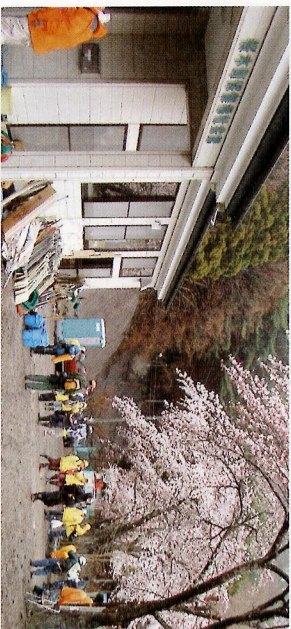
東日本大震災と社協 岩手県大槌町の惨状に触れて

東日本大震災の復興支援のため、岐阜県と県社協が災害ボランティア隊を派遣するということだったので応募して、4月18～21日に岩手県大槌町での活動に参加しました。このような活動は初めての経験でしたが、津波被害の惨状に直接触れるとともに、被災者支援の最前線は社協の組織なのだとということを実感しました。

尾崎支部常任理事 **杉本 隆宏**



19日午前、時おり小雨が降るなか、作業予定地の桜木町に到着。ここは、大槌町の中心市街地から1kmほど離れた川沿いにある400戸ほどの団地で、開発年代は尾崎団地よりやや早い時期のように思われた。今回の震災では、川をさか上った津波が堤防を越えて団地内に侵入し、床上2mほど浸水する被害があったようだ。



桜木町ボランティアセンター 桜が満開近い 4/19

物や他のボランティア隊が寄付した物などがセンターに用意されていた。

20日午前は雨のため作業は中止で、トイレやシャワーとトイレ造りの大槌町社協を訪問した。ここでは町全体のボランティア活動を統括しており、岐阜県職員が支援のため派遣されていた。大槌町は町役場が津波に呑み込まれ、町長や多くの町職員も犠牲になったため、4月下旬の段階では役場の機能がまだ回復していないとのことだった。すぐそばの大槌小学校は津波と火災の被害を受け、小学校前の国道に架かる歩道橋も津波で流され、歩道橋を支える鉄柱と歩道



床板をはがしてヘドロを排出する 4/19

橋の根元だけが残っているのが痛々しかった。

午後からは、別のお宅でヘドロの排出作業にあたった。休憩時間には、隣の家の片付けを手伝っていた奥州市のボランティアの人達と話しをした。その中の人から、「いつかまた来て、立派に生活出来るようになったところを見て下さい。このあたりはカキや魚などの海産物がとてもおいしいですよ。いつか見に来てもらえるとと思うだけでも励みになりますよ。出来れば継続的に見に来てくれるととても嬉しいですネ。」と言っていたのが印象的だった。



大槌小学校は津波と火災の被害を受けた 4/20

「夢のある 明るいまちは 福祉から」

平成23年度 民生・児童委員及び主任児童委員の紹介

皆さん、こんにちは！私たちはこの地域の民生児童委員です。

この度の東日本大震災、まだまだこれからが大変ですね。

どんなに小さなことでもよいので、みんなで協力していきたいですね。

私たち民生児童委員は一人暮らしのお年寄り、寝たきりの方や介護者の方、障がいをもっていらっしゃる方、母子・父子家庭の方等に、必要な関係機関へのパイプ役、また身近な相談相手の支援者です。また、いろいろと悩みを抱えながら子育て中のお母さんを応援するために、専門の主任児童委員もいます。

あなたのお住まいの近くに民生児童委員はいます。一度、声をかけてみませんか。

相談事は、法律によって秘密を守るよう義務付けられていますので、安心して相談してください。

尾崎民生・児童委員名簿

名前	住所	電話番号	担当地区	備考(棟番号)
河野 加代子	那加山崎48-1	371-5650	那加北洞町	
戸高 哲子	尾崎北町1-44	382-0702	尾崎北町1丁目 尾崎西町1丁目第1 尾崎西町1丁目第3	B-3・4 B-1・2
村瀬 賢次	柄山町27	383-7182	柄山町 グリーンランド柄山	
平山 正昭	尾崎南町1-80	383-9818	尾崎南町1丁目 尾崎西町2丁目第2	C-5・6
鈴木 釘夫	尾崎北町3-60	382-8533	尾崎北町3丁目 尾崎北町4丁目 尾崎北町5丁目	
山下 幸子	尾崎南町6-34	389-2230	尾崎北町6丁目 尾崎北町7丁目 尾崎南町5丁目 尾崎南町6丁目	
谷村 広美	尾崎南町4-8	371-8217	尾崎南町3丁目 尾崎南町4丁目 尾崎西町2丁目第3	A-17・18・19・20
宇井 進	尾崎北町4-57	383-7355	尾崎西町3丁目第3 尾崎西町3丁目第4 尾崎西町5丁目	A-7・8・9 A-10・11・12 官舎・商店街
池田 龍彦	尾崎北町6-44	389-1059	尾崎北町2丁目 尾崎西町2丁目第1 尾崎西町3丁目第2	A-13・14・15・16 A-5・6 A-1・2・3・4
有我 尉	尾崎北町6-5	389-1098	尾崎西町1丁目第2 尾崎西町1丁目第4 尾崎西町1丁目第5	B-5・6・7 B-8・9・10 C-9

尾崎校区主任児童委員

名前	住所	電話番号	担当地域
臼井 喜久枝	尾崎南町1-71	389-2830	尾崎小学校校区全般

「夢のある 明るいまちは 福祉から」

平成23年度 社協尾崎支部事業計画(案)

年月	事業	内容
通年	コスモスの里	毎週木曜日
通年	地域コミュニケーション活動	みまもり活動・ミニ集会等
平成23年		
4月24日	地域福祉懇談会(1)	福祉委員対象
5月22日	地域福祉懇談会(2)	自治会長対象
6月9日	車いす体験講習会	尾崎小学校生徒対象
6月	施設見学会	
7月1日	支部便り(48号)	年度計画など
7月	介護予防講習会	地域包括支援センターより講師
8月6、7日	尾崎盆踊り大会	
9月4日	健康づくり教室	救命講習
9月19日	おざき敬老の集い	
10月9日	おざきフェスティバル	
10月	施設見学会・講演会等	
12月4日	歳末地域福祉座談会	
平成24年		
1月15日	支部だより(49号)	
3月	定期総会	毎週木曜日

その他の共催又は協賛事業:
 平成23年11月 グランドゴルフ大会(体育振興会主催)
 平成23年12月 「ふれあい会館」の大掃除(自治会主催)
 平成23年12月 年末パトロール(地域安全推進協議会主催)
 平成24年1月 三峰山ウォーキング大会(体育振興会主催)、等



「だれいびらぶ?」と、手をさしのべる その勇氣

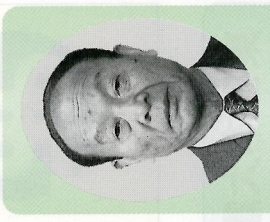
平成23年度 社協尾崎支部 役員

役名	氏名
支部長	深田 宏一
副支部長 (ふれあい・地域福祉事業担当)	有我 尉
副支部長 (福祉啓発・広報・ボランティアハウス事業担当)	酒向 幸紀
副支部長 (自治会連合会共催事業担当)	※ 野林 洋
ふれあい事業委員長	太田 時雄
地域福祉事業委員長	大森 房春
福祉啓発事業委員長	杉本 隆宏
広報事業委員長	陰山 豊子
ボランティアハウス 事業委員長	※ 赤木 重義
事務局	古川 太郎
	高坂 正寛

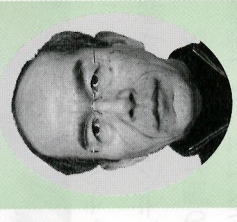
※印は新任

新役員のひとこと!

この度、尾崎支部社協の常任理事を仰せつけられました。何も分からない私でございますが、諸先輩皆様のご指導ご支援を仰ぎながら、一日も早く半歩でも一歩でも歩みをまゑに進められるよう懸命の努力をいたす所存でございます。諸先輩皆様には格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。誠に簡単ではございますが就任に際してのご挨拶とさせていただきます。



副支部長 野林 洋



ボランティアハウス事業委員長 赤木 重義

ボランティアハウスもまき「コスモスの里」が発足して十年。この四月から一緒に活動させてもらっています。スタッフの皆さんのエネルギーに感動し、利用者の皆さんの笑顔に癒されています。皆さんも一緒にどうぞ。

福祉雑感

各務原市社会福祉協議会 尾崎支部長 深田 宏一

社会福祉協議会「社協」って? 「福祉」って? と自問自答して二年目になります。

自分たちの暮らしている地域の「幸せ」について考える集まりなのではないでしょうか。

また福祉は、「ふ」…普段の、「く」…暮らしの、「し」…幸せ、と捉えれば何となく納得ができます。

尾崎住民の親睦と福祉、文化の推進の為に『普段の暮らしの幸せ』を、目配り、気配りで、相手の立場、気持ちを考え、「してあげる」という考えでなく、あくまでも『受け入れてもらう』『させていただく』を念頭にお互い助け合っていきたいと思います。

「だれいびらぶ?」と、手をさしのべる その勇氣